

# におねっとプラス



令和6年5月20日配信 第2号  
発信元:しが学校支援センター  
滋賀県教育委員会事務局  
生涯学習課内担当 桂、片岡  
電話:077-528-4654  
mail:ma0601@pref.shiga.lg.jp

## 「目には青葉 山ほととぎす 初鯉」

まぶしい季節に、それぞれの学校現場も躍動の時期をお迎えのことと存じます。

タイトルの俳句は、江戸時代の俳人 山口素堂の作品ですが、5月になるとこの句がひらめきます。今まで「目に青葉」と記憶していたように思いましたが「目には青葉」と再確認することで今の時期の『句』を感じる大切さを痛感します。なんとなく『句』があいまいになってきた時代に、「(耳には)ほととぎす」、「(口には)初鯉」と五感をとおして感じる『句』のすばらしさを思い知ることができます。

学校の授業にも『句』があるように思います。「におねっと」の学校支援メニュー(出前授業)を御活用いただき、時期と子どもにマッチしたメニューを御検討ください。

### ☆昨年度から新メニューが続々と登場しています☆



#### ①「金融教育を提供します:お金の話をかんたんに、おもしろく!がモットーです」

…キャサリンとナンシーの金融教育(株式会社マネイク)

TVでも紹介されたコミカルでわかりやすい今の時代に合った金融教育です。  
<有料(応相談)>

#### ②「国際理解教育 日本と世界の国々をつなぐ貿易」

…NPO 法人国際社会貢献センター(ABIC)関西デスク

学校現場へ、ABIC Information Letter として冊子を定期的に届けられています。  
世界を股にかける商社の方が講師となり、貿易の事や異文化について多様性を届けます。  
<有料(応相談)>

\*昨年度末までの新着メニューは、「におねっと」で検索いただき、学校支援メニューで御確認ください。

### ☆話題先取り情報(予告)☆



#### 令和6年8月21日(水) 「シン・しが学校支援メニューフェア」開催決定!!

<時間:13:00~15:45 場所:ピアザ淡海(滋賀県立県民交流センター)>

令和元年まで地域連携担当者の研修会の一つとして実施されてきました「学校支援メニューフェア」が新たに生まれ変わりました。

学校の出前授業に貢献していただいています支援者の方々が一堂に会し、それぞれのブースで出前授業の内容や魅力をPRしていただける貴重な機会です。

学校関係者(園、小・中・高等学校、特別支援学校、教育関係者、地域の学校関係役員等)の方に希望参加いただき、約3時間の特別な時間を体感していただけます。

県内の学校関係者の方は誰でも御参加いただけます。

ブース出展は80支援者を予定しています。詳細や参加申込は、6月に御案内させていただきますので、お誘い合い、奮って御参加お願い申し上げます。

今から出張申請をしておいてください。



## <<学校支援メニューのエキスを端的にご紹介します！>>Part1(数字はコード No.)

- ・認定非営利活動法人子アネットロボットプログラミングチーム

「生徒さん1人1台のロボットを用意し、生徒さんが作成したプログラムで、そのロボットを動かしていただきます。」(301)

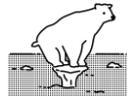


- ・株式会社ダイフク 滋賀事業所 日に新た館

「私たちの暮らしを支える大規模な機械を目の前で見学できます。」(1101)

- ・大阪ガスネットワーク株式会社 コミュニティグループ

「地球温暖化にむけての取り組みを紹介します。「カーボンニュートラルの実現」のために二酸化炭素をリサイクルして都市ガスの原料であるイーメタンをつくる技術「メタネーション」の紹介を簡単に説明します。」(1301) <くらし見直し>



「この授業を受けた後の行動が「エコ」を意識した生活に変わり、持続することが報告されています。一人ひとりの小さな取り組みが大きな成果につながっています。」(1304) <エコ・クッキング>

「災害が増えています。『その時、あなたをまもれるあなたになろう。』これからの日本に『生き抜く』という科目を。いざという時に役立つ内容です。」(1306) <考える防災>

- ・滋賀県文化財保護協会 (滋賀県埋蔵文化財センター)

「普段触れることができない土器や石器などを実際に手に取ってもらい、その感触や重さなどを実感できます。火おこし体験もできます。」(1401)



- ・株式会社 明治 関西支社

「『チョコレート』という身近な食品を通じて、自然の恵みやカカオ農家の仕事、国際協力について楽しく考えるプログラムです。」(1703)



- ・独立行政法人国際協力機構 関西センター (JICA 関西)

「JICA 海外協力隊経験者による、日本と途上国における文化の違いや現地での活動、そこで感じた課題等についてお話いたします。」(2601)

「神戸にある JICA 関西にて、『見て、触って、体験できる』広報展示室の見学や職員による事業説明等を通して、国際協力について学ぶことができます。」(2602)

- ・社会福祉法人 滋賀県聴覚障害者福祉協会

「施設の見学や説明を通して、聴覚障害者への理解を深めるとともに、手話によるコミュニケーションの方法を体験できます。」



- ・パナソニック株式会社 くらしアプライアンス社

「オンライン授業(1日目)で2日目の工場見学の事前の学びができます。冷蔵庫の仕組みや地球温暖化について体験もでき、ペットボトルホルダーをつくるワークショップも用意しています。そして2日目に実際に草津市の冷蔵庫工場見学で学びが深められます。」

皆様にとって、今日も明日もいい日になりますように！！